

Ⅳ 研究計画概要
及び
専攻別教育課程表

文学研究科

研究計画概要

博士前期課程

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・研究テーマを特定し、履修計画について指導を受ける。
- ・研究計画を立案し、資料、調査など研究に必要な研究方法論を修得する。
- ・本人の問題意識、研究テーマにかかわる研究分野の先行研究レビューのための指導を受ける。

2 セメスタ

- ・研究計画の達成状況に応じて、研究計画の再検討や見直しを行う。
- ・研究テーマに関連した先行研究や研究方法についてプレゼンテーションと討論を経験し、研究深化のためのプレゼンテーション能力とディスカッション能力を養う。
- ・修士論文の骨子および構成について検討する。

3 セメスタ

- ・確定した研究テーマに基づいて調査、分析などを行い、研究方法の妥当性を検証しつつ、研究成果のとりまとめを行う。また、各専攻主催の研究発表会などで構想の中間報告を行う。

4 セメスタ

- ・研究成果を修士論文にまとめ、論文構成、分析結果、論文の表現等について総合的な指導を受ける。
- ・研究精度を高めて、修士論文を完成する。

2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

当該セメスタに修士論文を提出予定の者は、各専攻主催の研究報告会あるいは研究発表会などで、論文執筆の進捗状況の報告あるいは論文の成果を発表しなければならない。

詳細は、各専攻の指示による。

3. 特定課題研究論文

英文学専攻および教育学専攻では、修士論文の提出にかえて、特定課題研究論文の提出を認めている。特定課題論文とは、特定の課題について実践的に調査・研究した論文をいう。特定課題研究論文での提出を希望するものは、以下の要件に沿って提出すること。

英文学専攻

1. 論文の題目・内容については、主指導教授との相談により決定する。
2. 教育現場の質の向上・改善に資する研究成果を挙げ、専修免許の取得を目指す者を対象とする。但し、博士後期課程への進学を志望する場合には、特定課題研究論文の提出は認めない。

教育学専攻

1. 主指導教授および副指導教授と協議し、原則として第1セメスタ終了時までには、修士論文、特定課題研究論文のいずれかを選択する。
2. 特定課題研究論文を提出予定の者も、修士論文中間報告会および修士論文成果報告会で報告しなければならない。
3. 特定課題研究論文において、カリキュラムや教材の開発、実践研究報告、作品や演奏等、自らの実践の成果を研究テーマにした場合は、それらの成果についても論文の枚数および字数に含めることができる。

博士後期課程

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・本人の問題意識やこれまでの研究経過をふまえ、主指導教授の指導と副指導教授の助言を受けて研究テーマおよび研究方法を決める。
- ・研究計画を立案し、資料収集、調査等の詳細および研究スケジュールを決定する。

2 セメスタ

- ・研究テーマに関連ある先行研究レビューを行い、先行研究の成果と課題を整理する。
- ・研究計画の達成状況に応じて、自己の研究計画の再検討や見直しを行う。
- ・研究テーマに関連した研究方法および資料分析についてプレゼンテーションや討議を経験し、研究の深化を図る。
- ・学会発表並びにレフェリー制のある学会誌への研究論文の執筆計画を立案する。

3 セメスタ

- ・主指導教授と相談しながら、研究計画の再確認・再検討を行い、必要に応じて修正案を練る。
- ・学会発表並びに研究論文の投稿に向けて、草稿を作成する。

4 セメスタ

- ・研究成果を論文等にまとめ、論文構成、分析結果、論文の表現等について総合的な指導を受ける。
- ・国内外での学会発表や論文投稿等に向けた指導を受け、発表を行う。

5 セメスタ

- ・国内外での学会発表や論文投稿を行い、そこで得られた助言や批判にもとづいて、論文の修正と推敲を行う。

6 セメスタ

- ・指導教授および副指導教授の指導助言にもとづいて、博士学位請求論文を提出する。

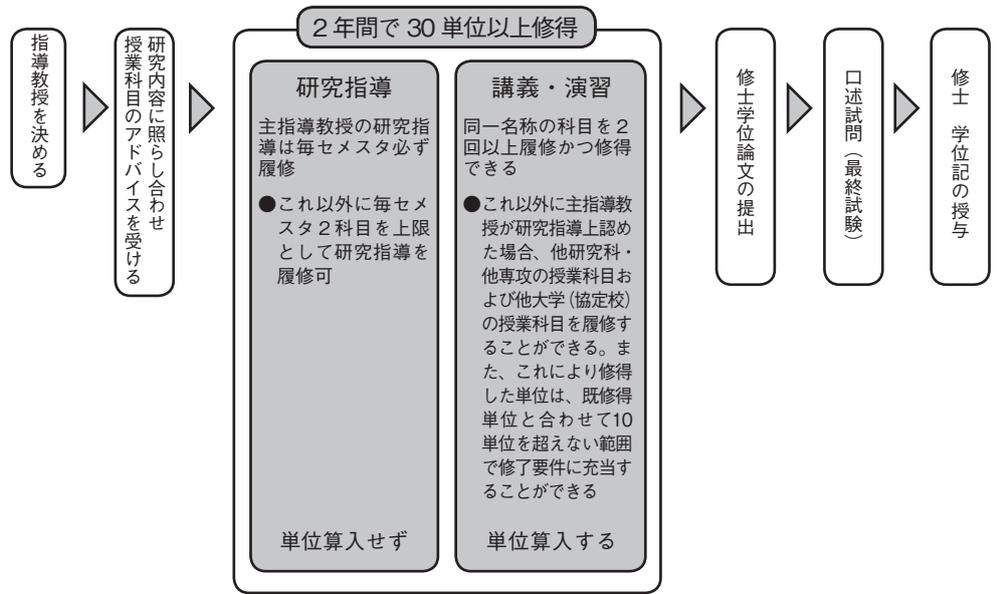
2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

博士（甲）論文を提出しようとする者は、専攻等の主催する報告会等において、研究の進捗状況および論文等の概要を論文提出前に発表しなければならない。

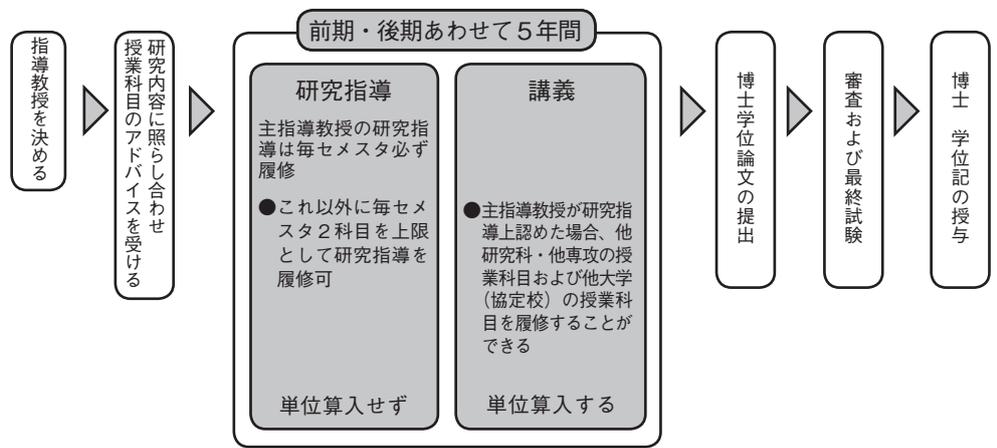
発表の内容については、当該研究の研究史を明らかにし、そこに自己の研究を位置づけるものとする。

哲学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

哲学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
哲学特論 A	2	PHE601	春	講義	非常勤講師	高山 守	
哲学特論 B	2	PHE602	秋	講義	非常勤講師	高山 守	
哲学演習 A	2	PHE603	春	演習	客員教授	山口 一郎	哲学研究指導Ⅳ A/B と共通
哲学演習 B	2	PHE604	秋	演習	客員教授	山口 一郎	哲学研究指導Ⅳ A/B と共通
古代中世哲学研究 A	2	PHE605	春	講義	准教授	辻内 宣博	哲学研究指導Ⅶ A/B と共通
古代中世哲学研究 B	2	PHE606	秋	講義	准教授	辻内 宣博	哲学研究指導Ⅶ A/B と共通
古代中世哲学演習 A	2	PHE607	春	演習	非常勤講師	矢内 義顕	
古代中世哲学演習 B	2	PHE608	秋	演習	非常勤講師	矢内 義顕	
近世哲学研究 A	2	PHE609	春	講義	教授	稲垣 諭	哲学研究指導Ⅵ A/B と共通
近世哲学研究 B	2	PHE610	秋	講義	教授	稲垣 諭	哲学研究指導Ⅵ A/B と共通
近世哲学演習Ⅰ A	2	PHE611	春	演習	非常勤講師	土屋 俊	
近世哲学演習Ⅰ B	2	PHE612	秋	演習	非常勤講師	土屋 俊	
近世哲学演習Ⅱ A	2	PHE613	春	演習	非常勤講師	吉田 量彦	
近世哲学演習Ⅱ B	2	PHE614	秋	演習	非常勤講師	吉田 量彦	
現代哲学研究 A	2	PHE615	春	講義	非常勤講師	ゼーベル シュテファン	
現代哲学研究 B	2	PHE616	秋	講義	非常勤講師	ゼーベル シュテファン	
現代哲学演習Ⅰ A	2	PHE617	春	演習	教授	永井 晋	哲学研究指導Ⅲ A/B と共通
現代哲学演習Ⅰ B	2	PHE618	秋	演習	教授	永井 晋	哲学研究指導Ⅲ A/B と共通
現代哲学演習Ⅱ A	2	PHE619	春	演習	教授	河本 英夫	哲学研究指導Ⅷ A/B と共通
現代哲学演習Ⅱ B	2	PHE620	秋	演習	教授	河本 英夫	哲学研究指導Ⅷ A/B と共通
論理学特論 A	2	PHE621	春	講義	非常勤講師	金沢 誠	
論理学特論 B	2	PHE622	秋	講義	非常勤講師	金沢 誠	
倫理学特論 A	2	PHE623	春	講義	教授	中里 巧	哲学研究指導Ⅰ A/B と共通
倫理学特論 B	2	PHE624	秋	講義	教授	中里 巧	哲学研究指導Ⅰ A/B と共通
比較哲学特論 A	2	PHE625	春	講義	教授	相楽 勉	哲学研究指導Ⅱ A/B と共通
比較哲学特論 B	2	PHE626	秋	講義	教授	相楽 勉	哲学研究指導Ⅱ A/B と共通
印度哲学特論 A	2	CIB601	春	講義	非常勤講師 (兼任)	松村 淳子	
印度哲学特論 B	2	CIB602	秋	講義	非常勤講師 (兼任)	松村 淳子	
中国哲学研究 A	2	CIB603		講義			本年度休講
中国哲学研究 B	2	CIB604		講義			本年度休講
日本哲学特論 A	2	PHE627		講義			本年度休講
日本哲学特論 B	2	PHE628		講義			本年度休講
日本哲学演習 A	2	PHE629		演習			本年度休講
日本哲学演習 B	2	PHE630		演習			本年度休講
現代哲学特殊演習①	2	PHE631	秋	演習	非常勤講師	加藤 敏	集中講義
現代哲学特殊演習②	2	PHE632	春	演習	非常勤講師	黒田 昭信	集中講義
実践哲学特論 A	2	PHE633	春	講義	非常勤講師	阿部 又一郎	
実践哲学特論 B	2	PHE634	秋	講義	非常勤講師	阿部 又一郎	

授業科目・研究指導	単位	科目ナンバリング	学期	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
哲学研究指導ⅠA		REG601	春		教授	中里 巧	
哲学研究指導ⅠB		REG602	秋				
哲学研究指導ⅡA		REG603	春		教授	相楽 勉	
哲学研究指導ⅡB		REG604	秋				
哲学研究指導ⅢA		REG605	春		教授	永井 晋	
哲学研究指導ⅢB		REG606	秋				
哲学研究指導ⅣA		REG607	春		客員教授	山口 一郎	
哲学研究指導ⅣB		REG608	秋				
哲学研究指導ⅤA		REG609					本年度休講
哲学研究指導ⅤB		REG610					
哲学研究指導ⅥA		REG611	春		教授	稲垣 諭	
哲学研究指導ⅥB		REG612	秋				
哲学研究指導ⅦA		REG613	春		准教授	辻内 宣博	
哲学研究指導ⅦB		REG614	秋				
哲学研究指導ⅧA		REG615	春		教授	河本 英夫	
哲学研究指導ⅧB		REG616	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義または演習において行う)。
3. 「講義」または「演習」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる(同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない)。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位(既修得単位)と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考	
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング					学期
哲学特殊研究Ⅰ	4	哲学特殊研究ⅠA	2	PHE701	春秋	講義	教授	河本英夫	哲学研究指導ⅠA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅠB	2	PHE702	春秋				
哲学特殊研究Ⅱ	4	哲学特殊研究ⅡA	2	PHE703	春秋	講義	教授	中里巧	哲学研究指導ⅡA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅡB	2	PHE704	春秋				
哲学特殊研究Ⅲ	4	哲学特殊研究ⅢA	2	PHE705	春秋	講義	教授	稲垣諭	哲学研究指導ⅢA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅢB	2	PHE706	春秋				
哲学特殊研究Ⅳ	4	哲学特殊研究ⅣA	2	PHE707	春秋	講義	客員教授	山口一郎	哲学研究指導ⅣA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅣB	2	PHE708	春秋				
哲学特殊研究Ⅴ	4	哲学特殊研究ⅤA	2	PHE709	春秋	講義	非常勤講師	吉田量彦	
		哲学特殊研究ⅤB	2	PHE710	春秋				
哲学特殊研究Ⅵ	4	哲学特殊研究ⅥA	2	PHE711	春秋	講義	非常勤講師	高山守	
		哲学特殊研究ⅥB	2	PHE712	春秋				
哲学特殊研究Ⅶ	4	哲学特殊研究ⅦA	2	PHE713	春秋	講義	教授	永井晋	哲学研究指導ⅦA/Bと共通
		哲学特殊研究ⅦB	2	PHE714	春秋				
哲学特殊研究Ⅷ	4	哲学特殊研究ⅧA	2	PHE715	春秋	講義	教授	相楽勉	
		哲学特殊研究ⅧB	2	PHE716	春秋				
哲学研究指導Ⅰ		哲学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教授	河本英夫	
哲学研究指導Ⅱ		哲学研究指導ⅠB		REG702	春秋		教授	中里巧	
		哲学研究指導ⅡA		REG703	春秋				
哲学研究指導Ⅲ		哲学研究指導ⅡB		REG704	春秋		教授	稲垣諭	
		哲学研究指導ⅢA		REG705	春秋				
哲学研究指導Ⅳ		哲学研究指導ⅢB		REG706	春秋		客員教授	山口一郎	
		哲学研究指導ⅣA		REG707	春秋				
哲学研究指導Ⅴ		哲学研究指導ⅣB		REG708	春秋				本年度休講
		哲学研究指導ⅤA		REG709					
哲学研究指導Ⅵ		哲学研究指導ⅤB		REG710			教授	永井晋	
		哲学研究指導ⅥA		REG711	春秋				
		哲学研究指導ⅥB		REG712	春秋				

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

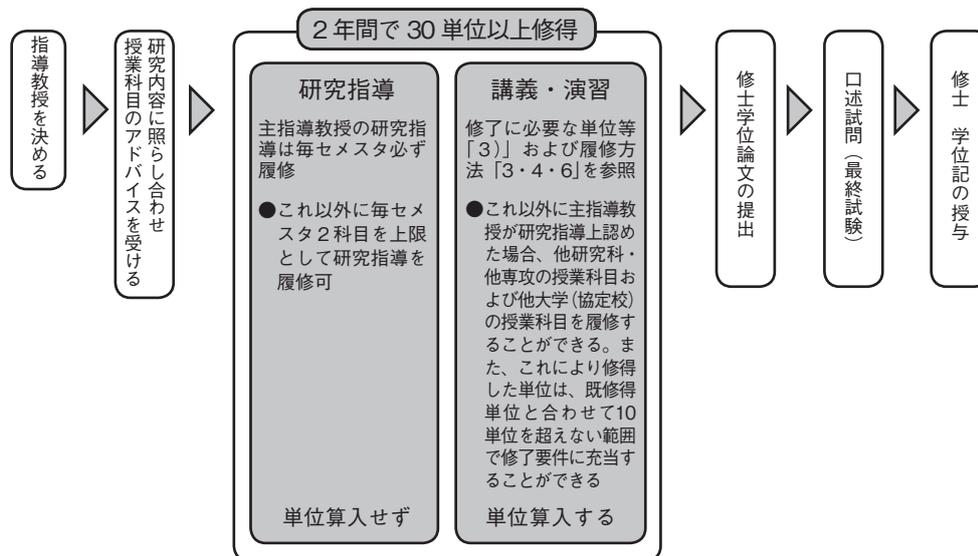
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(研究指導は、指定された講義において行う)。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

インド哲学仏教学専攻

前期課程

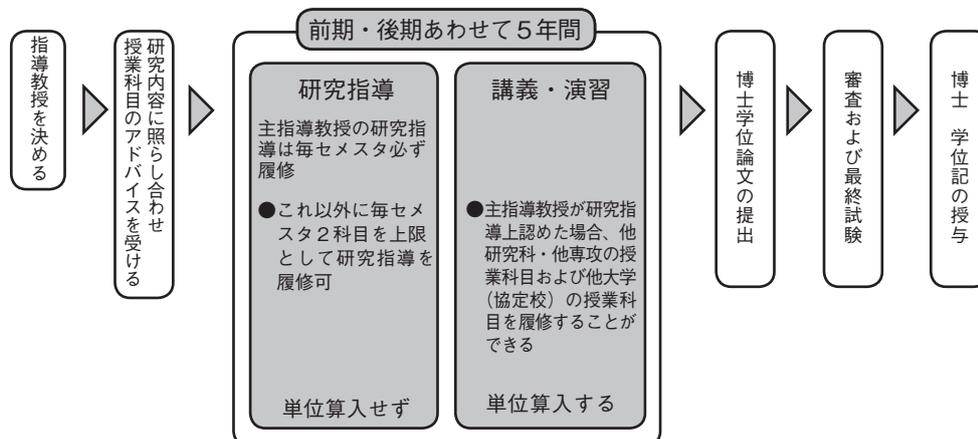
履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程

履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

インド哲学仏教学専攻

博士前期課程

インド哲学
仏教学

領域	授業科目・研究指導						講義・演習の別	職名	担当教員	備考
	2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 ナ バ リ ン グ	学期				
インド哲学領域	インド哲学研究Ⅰ	4	インド哲学研究ⅠA	2	CIB601	春秋	講義 演習	教授	沼田 一郎	インド哲学研究指導ⅡA/Bと共通
			インド哲学研究ⅠB	2	CIB602					
	インド哲学研究Ⅱ	4	インド哲学研究ⅡA	2	CIB603	春秋	講義 演習	教授	橋本 泰元	インド哲学研究指導ⅢA/Bと共通
			インド哲学研究ⅡB	2	CIB604					
	インド哲学研究Ⅲ	4	インド哲学研究ⅢA	2	CIB605	春秋	講義 演習	非常勤講師	高橋 孝信	
			インド哲学研究ⅢB	2	CIB606					
サンスクリット文献研究Ⅰ	4	インド哲学研究ⅣA	2	CIB607	春秋	講義 演習	客員教授	宮本 久義	インド哲学研究指導ⅠA/Bと共通	
		インド哲学研究ⅣB	2	CIB608						
サンスクリット文献研究Ⅱ	4	インド哲学研究ⅤA	2	CIB609		講義 演習			本年度休講	
		インド哲学研究ⅤB	2	CIB610						
インド仏教領域	初期仏教研究Ⅰ	4	インド仏教研究ⅠA	2	CIB611	春秋	講義 演習	教授	岩井 昌悟	仏教学研究指導ⅢA/Bと共通
			インド仏教研究ⅠB	2	CIB612					
	初期仏教研究Ⅱ	4	インド仏教研究ⅡA	2	CIB613	春秋	講義 演習	非常勤講師	松村 淳子	
			インド仏教研究ⅡB	2	CIB614					
	大乘仏教研究Ⅰ	4	インド仏教研究ⅢA	2	CIB615	春秋	講義 演習	教授	渡辺 章悟	仏教学研究指導ⅠA/Bと共通
			インド仏教研究ⅢB	2	CIB616					
大乘仏教研究Ⅱ	4	インド仏教研究ⅣA	2	CIB617		講義 演習			本年度休講	
		インド仏教研究ⅣB	2	CIB618						
大乘仏教研究Ⅲ	4	インド仏教研究ⅤA	2	CIB619	春秋	講義 演習	非常勤講師	田中 公明		
		インド仏教研究ⅤB	2	CIB620						
中国・日本仏教領域	中国仏教研究Ⅰ	4	東アジア仏教研究ⅠA	2	CIB621	春秋	講義 演習	教授	伊吹 敦	仏教学研究指導ⅣA/Bと共通
			東アジア仏教研究ⅠB	2	CIB622					
	日本仏教研究Ⅰ	4	東アジア仏教研究ⅡA	2	CIB623	春秋	講義 演習	非常勤講師	蓑輪 顕量	
			東アジア仏教研究ⅡB	2	CIB624					
	日本仏教研究Ⅱ	4	東アジア仏教研究ⅢA	2	CIB625	春秋	講義 演習	非常勤講師	林田 康順	
			東アジア仏教研究ⅢB	2	CIB626					
漢文仏典研究Ⅰ	4	東アジア仏教研究ⅣA	2	CIB627		講義 演習			本年度休講	
		東アジア仏教研究ⅣB	2	CIB628						
インド哲学仏教学特殊演習A	2	インド哲学仏教学特殊演習A	2	CIB629	春秋	演習	非常勤講師	伊藤 真		
インド哲学仏教学特殊演習B	2	インド哲学仏教学特殊演習B	2	CIB630		演習				

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 手 ナ ン バ ー				
インド哲学研究指導Ⅰ		インド哲学研究指導ⅠA		REG601	春	客員教授	宮本久義	
		インド哲学研究指導ⅠB		REG602	秋			
インド哲学研究指導Ⅱ		インド哲学研究指導ⅡA		REG603	春	教授	沼田一郎	
		インド哲学研究指導ⅡB		REG604	秋			
インド哲学研究指導Ⅲ		インド哲学研究指導ⅢA		REG605	春	教授	橋本泰元	
		インド哲学研究指導ⅢB		REG606	秋			
仏教学研究指導Ⅰ		仏教学研究指導ⅠA		REG607	春	教授	渡辺章悟	
		仏教学研究指導ⅠB		REG608	秋			
仏教学研究指導Ⅱ		仏教学研究指導ⅡA		REG609				本年度休講
		仏教学研究指導ⅡB		REG610				
仏教学研究指導Ⅲ		仏教学研究指導ⅢA		REG611	春	教授	岩井昌悟	
		仏教学研究指導ⅢB		REG612	秋			
仏教学研究指導Ⅳ		仏教学研究指導ⅣA		REG613	春	教授	伊吹敦	
		仏教学研究指導ⅣB		REG614	秋			

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 「講義」及び「演習」を、在学中それぞれ2単位以上履修・単位修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
 3. 主指導教授が担当する「講義」および「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び、単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、研究指導と共通して開講されるものに限る。
 4. 履修方法3以外の「講義」および「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
 5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。
 6. 在学中に、履修方法3以外、「インド哲学領域」「インド仏教領域」「中国・日本仏教領域」から、それぞれ1科目・合計12単位以上を選択して履修・単位修得しなければならない（2014年度以前入学生のみ適用）。
 7. 本専攻では、駒澤大学大学院、大正大学大学院、立正大学大学院、国際仏教学大学院大学との間に相互単位履修制度を締結している。詳細は p.51を参照すること。
- 注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

博士後期課程

インド哲学
仏教学

		授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考
領域	2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	相 ナバリ ンク				
インド哲学領域	インド哲学特殊研究Ⅰ	4	インド哲学特殊研究ⅠA インド哲学特殊研究ⅠB	2 2	CIB701 CIB702	春秋	客員教授	宮本久義	インド哲学研究指導ⅠA/Bと共通
	インド哲学特殊研究Ⅱ	4	インド哲学特殊研究ⅡA インド哲学特殊研究ⅡB	2 2	CIB703 CIB704	春秋	教授	橋本泰元	インド哲学研究指導ⅡA/Bと共通
	インド哲学特殊研究Ⅲ	4	インド哲学特殊研究ⅢA インド哲学特殊研究ⅢB	2 2	CIB705 CIB706	春秋	教授	沼田一郎	インド哲学研究指導ⅢA/Bと共通
仏教学領域	仏教学特殊研究Ⅰ	4	仏教学特殊研究ⅠA 仏教学特殊研究ⅠB	2 2	CIB707 CIB708	春秋	教授	渡辺章悟	仏教学研究指導ⅠA/Bと共通
	仏教学特殊研究Ⅱ	4	仏教学特殊研究ⅡA 仏教学特殊研究ⅡB	2 2	CIB709 CIB710				本年度休講
	仏教学特殊研究Ⅲ	4	仏教学特殊研究ⅢA 仏教学特殊研究ⅢB	2 2	CIB711 CIB712	春秋	教授	伊吹敦	仏教学研究指導ⅣA/Bと共通
	仏教学特殊研究Ⅳ	4	仏教学特殊研究ⅣA 仏教学特殊研究ⅣB	2 2	CIB713 CIB714	春秋	教授	岩井昌悟	仏教学研究指導ⅢA/Bと共通
インド哲学研究指導Ⅰ			インド哲学研究指導ⅠA インド哲学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋	客員教授	宮本久義	
インド哲学研究指導Ⅱ			インド哲学研究指導ⅡA インド哲学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋	教授	橋本泰元	
インド哲学研究指導Ⅲ			インド哲学研究指導ⅢA インド哲学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋	教授	沼田一郎	
仏教学研究指導Ⅰ			仏教学研究指導ⅠA 仏教学研究指導ⅠB		REG707 REG708	春秋	教授	渡辺章悟	
仏教学研究指導Ⅱ			仏教学研究指導ⅡA 仏教学研究指導ⅡB		REG709 REG710				本年度休講
仏教学研究指導Ⅲ			仏教学研究指導ⅢA 仏教学研究指導ⅢB		REG711 REG712	春秋	教授	岩井昌悟	
仏教学研究指導Ⅳ			仏教学研究指導ⅣA 仏教学研究指導ⅣB		REG713 REG714	春秋	教授	伊吹敦	

修了に必要な単位等

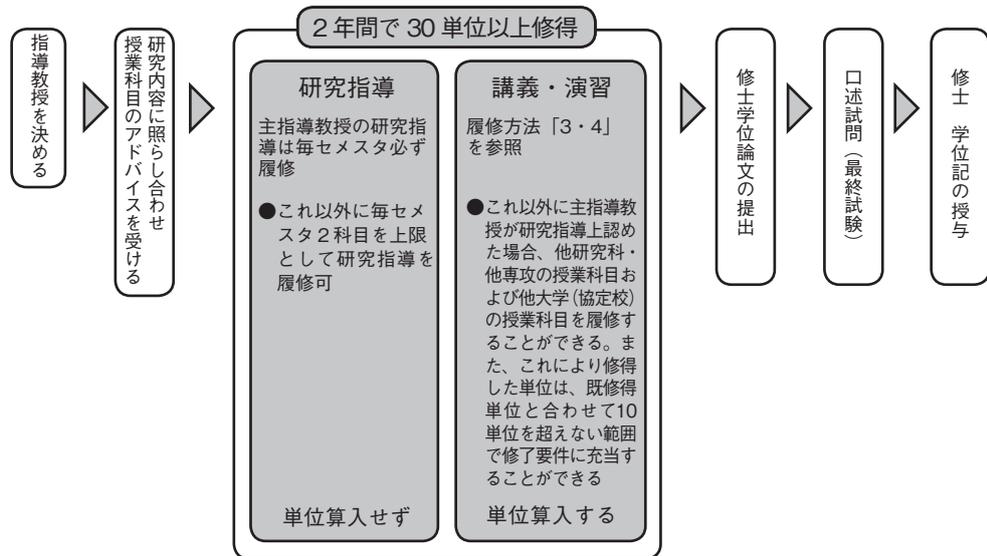
主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

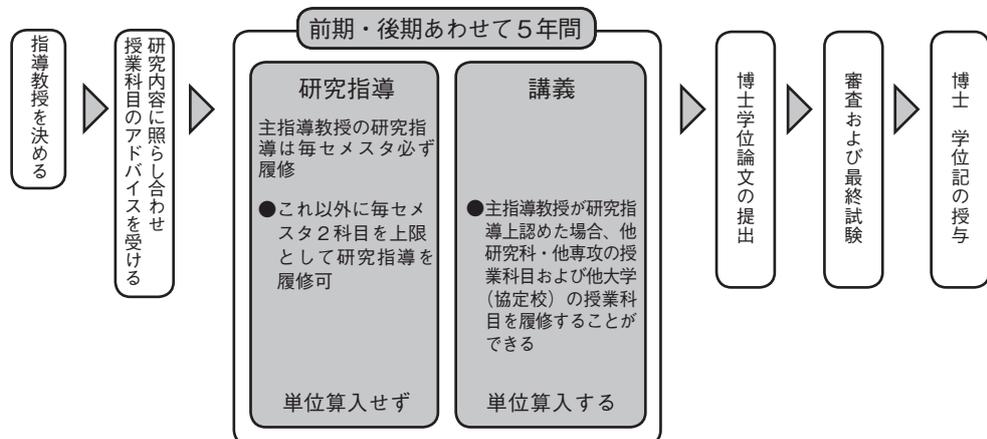
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。
 - 本専攻では、駒澤大学大学院、大正大学大学院、立正大学大学院、国際仏教学大学院大学との間に相互単位履修制度を締結している。詳細は p.51 を参照すること。
- 注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

日本文学文化専攻 国文学専攻 (2013年度入学生まで)

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

日本文学文化専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	サブ タイトル	単 位	相 関 ナンバリング	学 期	講 義・ 演習の別	職 名	担当教員	備 考
日本文学文化特論ⅠA	近現代	2	JLT601		講義			本年度休講
日本文学文化特論ⅠB	近現代	2	JLT602		講義			
日本文学文化特論ⅡA	近現代	2	JLT603	春秋	講義	非常勤講師	山田吉郎	
日本文学文化特論ⅡB	近現代	2	JLT604	春秋	講義			
日本文学文化特論ⅢA	近世	2	JLT605		講義			本年度休講
日本文学文化特論ⅢB	近世	2	JLT606		講義			
日本文学文化特論ⅣA	中世	2	JLT607	春秋	講義	教授	原田香織	日本文学文化研究指導ⅨA/Bと共通
日本文学文化特論ⅣB	中世	2	JLT608	春秋	講義			
日本文学文化特論ⅤA	中古	2	JLT609		講義			本年度休講
日本文学文化特論ⅤB	中古	2	JLT610		講義			
日本文学文化特論ⅥA	上代	2	JLT611		講義			本年度休講
日本文学文化特論ⅥB	上代	2	JLT612		講義			
日本語学特論ⅠA	古典語	2	JLN601	春秋	講義	非常勤講師	阿久澤 忠	
日本語学特論ⅠB	古典語	2	JLN602	春秋	講義			
日本語学特論ⅡA	現代語	2	JLN603		講義			本年度休講
日本語学特論ⅡB	現代語	2	JLN604		講義			
日本文学文化演習ⅠA	近世	2	JLT613	春秋	演習	教授	中山尚夫	日本文学文化研究指導ⅠA/Bと共通
日本文学文化演習ⅠB	近世	2	JLT614	春秋	演習			
日本文学文化演習ⅡA	中世	2	JLT615		演習			本年度休講
日本文学文化演習ⅡB	中世	2	JLT616		演習			
日本文学文化演習ⅢA	近世	2	JLT617	春秋	演習	教授	谷地 快一	日本文学文化研究指導ⅢA/Bと共通
日本文学文化演習ⅢB	近世	2	JLT618	春秋	演習			
日本文学文化演習ⅣA	近現代	2	JLT619		演習	教授	石田仁志	日本文学文化研究指導ⅣA/Bと共通
日本文学文化演習ⅣB	近現代	2	JLT620		演習			
日本文学文化演習ⅤA	近現代	2	JLT621	春秋	演習	教授	山本亮介	日本文学文化研究指導ⅤA/Bと共通
日本文学文化演習ⅤB	近現代	2	JLT622	春秋	演習			
日本文学文化演習ⅥA	中古	2	JLT623	春秋	演習	客員教授	河地 修	日本文学文化研究指導ⅥA/Bと共通
日本文学文化演習ⅥB	中古	2	JLT624	春秋	演習			
日本文学文化演習ⅦA	近現代	2	JLT625	春秋	演習	教授	山崎 甲一	日本文学文化研究指導ⅦA/Bと共通
日本文学文化演習ⅦB	近現代	2	JLT626	春秋	演習			
日本文学文化演習ⅧA	上代	2	JLT627	春秋	演習	教授	菊地 義裕	日本文学文化研究指導ⅧA/Bと共通
日本文学文化演習ⅧB	上代	2	JLT628	春秋	演習			
日本語学演習ⅠA	古典語	2	JLN605	春秋	演習	教授	岡崎 友子	日本語学研究指導ⅠA/Bと共通
日本語学演習ⅠB	古典語	2	JLN606	春秋	演習			
日本語学演習ⅡA	現代語	2	JLN607	春秋	演習	教授	三宅 和子	日本語学研究指導ⅡA/Bと共通
日本語学演習ⅡB	現代語	2	JLN608	春秋	演習			
日本美術史A	日本美術の諸相	2	FAH601	春秋	講義	非常勤講師	藤澤 紫	
日本美術史B	日本美術の諸相	2	FAH602	春秋	講義			
比較文学A	中国文学文化史	2	LIG601	春秋	講義	教授 (兼任)	有澤 晶子	
比較文学B	中国文学文化史	2	LIG602	春秋	講義			
中国文学特論A	中国古典と講義	2	CHL601	春秋	講義	非常勤講師 (兼任)	牧角 悦子	
中国文学特論B	中国古典と講義	2	CHL602	春秋	講義			

授業科目・研究指導	サブ タイトル	単 位	組 ナバリング	学 期	講義・ 演習の別	職名	担当教員	備考
日本文学文化研究指導ⅠA	近世文学文化研究	REG601		春		教授	中山尚夫	本年度休講
日本文学文化研究指導ⅠB	近世文学文化研究	REG602		秋				
日本文学文化研究指導ⅡA	近現代文学文化研究	REG603						
日本文学文化研究指導ⅡB	近現代文学文化研究	REG604						
日本文学文化研究指導ⅢA	近世文学文化研究	REG605		春		教授	谷地快一	
日本文学文化研究指導ⅢB	近世文学文化研究	REG606		秋				
日本文学文化研究指導ⅣA	近現代文学文化研究	REG607		春		教授	石田仁志	
日本文学文化研究指導ⅣB	近現代文学文化研究	REG608		秋				
日本文学文化研究指導ⅤA	近現代文学文化研究	REG609		春		教授	山本亮介	
日本文学文化研究指導ⅤB	近現代文学文化研究	REG610		秋				
日本文学文化研究指導ⅥA	中古文学文化研究	REG611		春		客員教授	河地修	
日本文学文化研究指導ⅥB	中古文学文化研究	REG612		秋				
日本文学文化研究指導ⅦA	近現代文学文化研究	REG613		春		教授	山崎甲一	
日本文学文化研究指導ⅦB	近現代文学文化研究	REG614		秋				
日本文学文化研究指導ⅧA	上代文学文化研究	REG615		春		教授	菊地義裕	
日本文学文化研究指導ⅧB	上代文学文化研究	REG616		秋				
日本文学文化研究指導ⅨA	中世文学文化研究	REG617		春		教授	原田香織	
日本文学文化研究指導ⅨB	中世文学文化研究	REG618		秋				
日本語学研究指導ⅠA	古典語研究	REG619		春		教授	岡崎友子	
日本語学研究指導ⅠB	古典語研究	REG620		秋				
日本語学研究指導ⅡA	現代語研究	REG621		春		教授	三宅和子	
日本語学研究指導ⅡB	現代語研究	REG622		秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づき、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導										講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2013年度以前 入学生適用	単位	2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 番 ナンバリング	学 期				
国文学特殊研究Ⅰ	4	国文学文化特殊研究Ⅰ	近現代	4	国文学文化特殊研究ⅠA 国文学文化特殊研究ⅠB	近現代 近現代	2 2	JLT701 JLT702		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅱ	4	国文学文化特殊研究Ⅱ	近現代	4	国文学文化特殊研究ⅡA 国文学文化特殊研究ⅡB	近現代 近現代	2 2	JLT703 JLT704	春秋	講義	非常勤講師	山田吉郎	
国文学特殊研究Ⅲ	4	国文学文化特殊研究Ⅲ	中世	4	国文学文化特殊研究ⅢA 国文学文化特殊研究ⅢB	中世 中世	2 2	JLT705 JLT706		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅳ	4	国文学文化特殊研究Ⅳ	中世	4	国文学文化特殊研究ⅣA 国文学文化特殊研究ⅣB	中世 中世	2 2	JLT707 JLT708	春秋	講義	教授	原田香織	国文学文化研究指導ⅣA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅴ	4	国文学文化特殊研究Ⅴ	中古	4	国文学文化特殊研究ⅤA 国文学文化特殊研究ⅤB	中古 中古	2 2	JLT709 JLT710		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅵ	4	国文学文化特殊研究Ⅵ	上代	4	国文学文化特殊研究ⅥA 国文学文化特殊研究ⅥB	上代 上代	2 2	JLT711 JLT712		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅶ	4	国文学文化特殊研究Ⅶ	近世	4	国文学文化特殊研究ⅦA 国文学文化特殊研究ⅦB	近世 近世	2 2	JLT713 JLT714	春秋	講義	教授	中山尚夫	国文学文化研究指導ⅠA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅷ	4	国文学文化特殊研究Ⅷ	近現代	4	国文学文化特殊研究ⅧA 国文学文化特殊研究ⅧB	近現代 近現代	2 2	JLT715 JLT716		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅸ	4	国文学文化特殊研究Ⅸ	近世	4	国文学文化特殊研究ⅨA 国文学文化特殊研究ⅨB	近世 近世	2 2	JLT717 JLT718	春秋	講義	教授	谷地快一	国文学文化研究指導ⅢA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅹ	4	国文学文化特殊研究Ⅹ	近現代	4	国文学文化特殊研究ⅩA 国文学文化特殊研究ⅩB	近現代 近現代	2 2	JLT719 JLT720	春秋	講義	教授	石田仁志	国文学文化研究指導ⅣA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅺ	4	国文学文化特殊研究Ⅺ	近現代	4	国文学文化特殊研究ⅪA 国文学文化特殊研究ⅪB	近現代 近現代	2 2	JLT721 JLT722		講義			本年度休講
国文学特殊研究Ⅻ	4	国文学文化特殊研究Ⅻ	中古	4	国文学文化特殊研究ⅫA 国文学文化特殊研究ⅫB	中古 中古	2 2	JLT723 JLT724	春秋	講義	客員教授	河地修	国文学文化研究指導ⅥA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅼ	4	国文学文化特殊研究Ⅼ	近現代	4	国文学文化特殊研究ⅬA 国文学文化特殊研究ⅬB	近現代 近現代	2 2	JLT725 JLT726	春秋	講義	教授	山崎甲一	国文学文化研究指導ⅦA/Bと共通
国文学特殊研究Ⅽ	4	国文学文化特殊研究Ⅽ	上代	4	国文学文化特殊研究ⅭA 国文学文化特殊研究ⅭB	上代 上代	2 2	JLT727 JLT728	春秋	講義	教授	菊地義裕	国文学文化研究指導ⅧA/Bと共通
国語学特殊研究Ⅰ	4	日本語学特殊研究Ⅰ	古典語	4	日本語学特殊研究ⅠA 日本語学特殊研究ⅠB	古典語 古典語	2 2	JLN701 JLN702	春秋	講義	非常勤講師	阿久澤忠	
国語学特殊研究Ⅱ	4	日本語学特殊研究Ⅱ	古典語	4	日本語学特殊研究ⅡA 日本語学特殊研究ⅡB	古典語 古典語	2 2	JLN703 JLN704	春秋	講義	教授	岡崎友子	日本語学研究指導ⅠA/Bと共通
国語学特殊研究Ⅲ	4	日本語学特殊研究Ⅲ	現代語	4	日本語学特殊研究ⅢA 日本語学特殊研究ⅢB	現代語 現代語	2 2	JLN705 JLN706		講義			本年度休講
国語学特殊研究Ⅳ	4	日本語学特殊研究Ⅳ	現代語	4	日本語学特殊研究ⅣA 日本語学特殊研究ⅣB	現代語 現代語	2 2	JLN707 JLN708	春秋	講義	教授	三宅和子	日本語学研究指導ⅡA/Bと共通

授業科目・研究指導										講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2013年度以前 入学生適用	単位	2014年度 入学生適用	サブ タイトル	単位	2015年度以降 入学生適用	サブ タイトル	単位	相 ナシ/有	学期				
国文学研究指導Ⅰ		日本文学文化研究指導Ⅰ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅠA 日本文学文化研究指導ⅠB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG701 REG702	春秋		教授	中山尚夫	
国文学研究指導Ⅱ		日本文学文化研究指導Ⅱ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅡA 日本文学文化研究指導ⅡB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG703 REG704					本年度休講
国文学研究指導Ⅲ		日本文学文化研究指導Ⅲ	近世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅢA 日本文学文化研究指導ⅢB	近世文学文化研究 近世文学文化研究		REG705 REG706	春秋		教授	谷地快一	
国文学研究指導Ⅳ		日本文学文化研究指導Ⅳ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅣA 日本文学文化研究指導ⅣB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG707 REG708	春秋		教授	石田仁志	
国文学研究指導Ⅴ		日本文学文化研究指導Ⅴ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅤA 日本文学文化研究指導ⅤB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG709 REG710					本年度休講
国文学研究指導Ⅵ		日本文学文化研究指導Ⅵ	中古文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅥA 日本文学文化研究指導ⅥB	中古文学文化研究 中古文学文化研究		REG711 REG712	春秋		客員教授	河地 修	
国文学研究指導Ⅶ		日本文学文化研究指導Ⅶ	近現代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅦA 日本文学文化研究指導ⅦB	近現代文学文化研究 近現代文学文化研究		REG713 REG714	春秋		教授	山崎甲一	
国文学研究指導Ⅷ		日本文学文化研究指導Ⅷ	上代文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅧA 日本文学文化研究指導ⅧB	上代文学文化研究 上代文学文化研究		REG715 REG716	春秋		教授	菊地義裕	
国文学研究指導Ⅸ		日本文学文化研究指導Ⅸ	中世文学 文化研究		日本文学文化研究指導ⅨA 日本文学文化研究指導ⅨB	中世文学文化研究 中世文学文化研究		REG717 REG718	春秋		教授	原田香織	
国語学研究指導Ⅰ		日本語学研究指導Ⅰ	古典語研究		日本語学研究指導ⅠA 日本語学研究指導ⅠB	古典語研究 古典語研究		REG719 REG720	春秋		教授	岡崎友子	
国語学研究指導Ⅱ		日本語学研究指導Ⅱ	現代語研究		日本語学研究指導ⅡA 日本語学研究指導ⅡB	現代語研究 現代語研究		REG721 REG722	春秋		教授	三宅和子	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

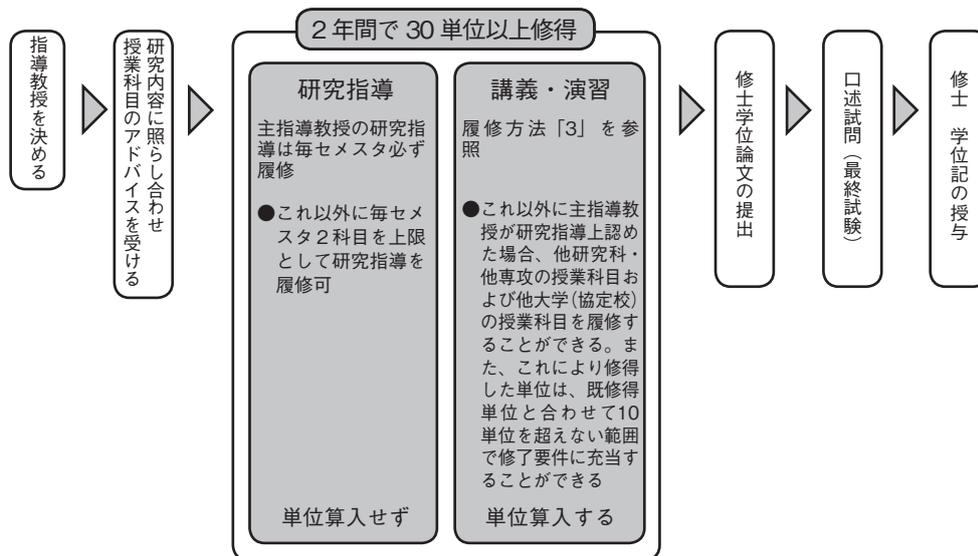
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

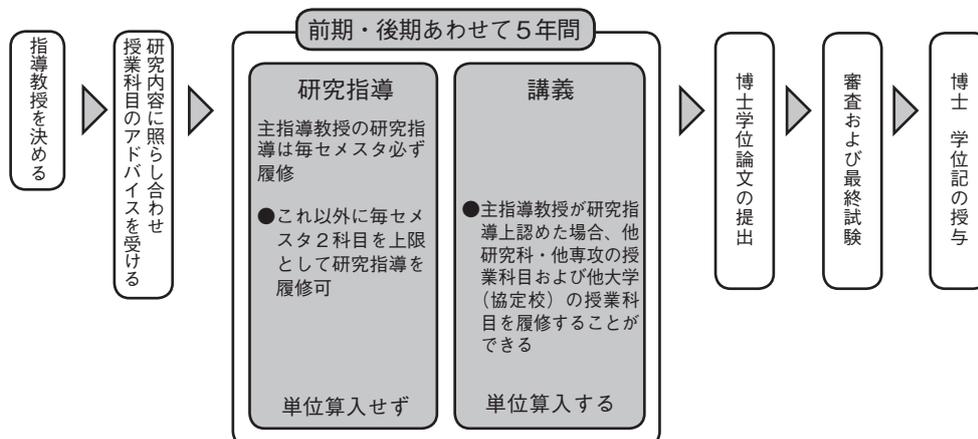
注）通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

中国哲学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



中国哲学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
中国哲学特論Ⅰ①	2	CIB601		講義			本年度休講
中国哲学特論Ⅰ②	2	CIB602		講義			
中国哲学特論ⅡA	2	CIB603		講義			本年度休講
中国哲学特論ⅡB	2	CIB604		講義			
中国哲学特論ⅢA	2	CIB605	春秋	講義	教 授	小路口 聡	
中国哲学特論ⅢB	2	CIB606	春秋	講義			
中国哲学演習ⅠA	2	CIB607	春秋	演習	教 授	山 田 利 明	中国哲学研究指導ⅣA/Bと共通
中国哲学演習ⅠB	2	CIB608	春秋	演習			
中国哲学演習ⅡA	2	CIB609	春秋	演習	教 授	小路口 聡	中国哲学研究指導ⅢA/Bと共通
中国哲学演習ⅡB	2	CIB610	春秋	演習			
中国哲学演習ⅢA	2	CIB611		演習			本年度休講
中国哲学演習ⅢB	2	CIB612		演習			
中国哲学研究ⅠA	2	CIB613	春秋	講義	非常勤講師	中 村 聡	
中国哲学研究ⅠB	2	CIB614	春秋	講義			
中国哲学研究ⅡA	2	CIB615		講義			本年度休講
中国哲学研究ⅡB	2	CIB616		講義			
中国哲学研究ⅢA	2	CIB617		講義			本年度休講
中国哲学研究ⅢB	2	CIB618		講義			
中国文学特論ⅠA	2	CHL601		講義			本年度休講
中国文学特論ⅠB	2	CHL602		講義			
中国文学特論ⅡA	2	CHL603	春秋	講義	准教授	坂 井 多穂子	中国哲学研究指導ⅠA/Bと共通
中国文学特論ⅡB	2	CHL604	春秋	講義			
中国文学演習ⅠA	2	CHL605	春秋	演習	教 授	有 澤 晶 子	中国哲学研究指導ⅤA/Bと共通
中国文学演習ⅠB	2	CHL606	春秋	演習			
中国文学演習ⅡA	2	CHL607	春秋	演習	非常勤講師	牧 角 悦 子	
中国文学演習ⅡB	2	CHL608	春秋	演習			
中国語学研究ⅠA	2	LIN601		講義			本年度休講
中国語学研究ⅠB	2	LIN602		講義			
中国語学研究ⅡA	2	LIN603	春秋	講義	非常勤講師	川 合 康 三	
中国語学研究ⅡB	2	LIN604	春秋	講義			
哲学特論A	2	PHE601	春秋	講義	非常勤講師 (兼任)	高 山 守	
哲学特論B	2	PHE602	春秋	講義			
比較哲学特論A	2	PHE603	春秋	講義	教授(兼任)	相 楽 勉	
比較哲学特論B	2	PHE604	春秋	講義			
仏教学特論A	2	CIB619		講義			本年度休講
仏教学特論B	2	CIB620		講義			
東洋史学特論A	2	HAA601	春秋	講義	教授(兼任)	千 葉 正 史	
東洋史学特論B	2	HAA602	春秋	講義			
文献研究(東洋)A	2	HAA603	春秋	講義	非常勤講師 (兼任)	趙 景 達	
文献研究(東洋)B	2	HAA604	春秋	講義			

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
中国哲学研究指導ⅠA		REG601	春		准教授	坂井多穂子	
中国哲学研究指導ⅠB		REG602	秋				
中国哲学研究指導ⅡA		REG603	春		教授	野間信幸	
中国哲学研究指導ⅡB		REG604	秋				
中国哲学研究指導ⅢA		REG605	春		教授	小路口 聡	
中国哲学研究指導ⅢB		REG606	秋				
中国哲学研究指導ⅣA		REG607	春		教授	山田利明	
中国哲学研究指導ⅣB		REG608	秋				
中国哲学研究指導ⅤA		REG609	春		教授	有澤 晶子	
中国哲学研究指導ⅤB		REG610	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 「講義」または「演習」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
中国哲学特殊研究ⅠA	2	CIB701					本年度休講
中国哲学特殊研究ⅠB	2	CIB702		講義			
中国哲学特殊研究ⅡA	2	CIB703	春秋	講義	教 授	有 澤 晶 子	
中国哲学特殊研究ⅡB	2	CIB704	春秋	講義	教 授	有 澤 晶 子	
中国哲学特殊研究ⅢA	2	CIB705	春秋	講義	教 授	小 路 口 聡	中国哲学研究指導ⅢA／Bと共通
中国哲学特殊研究ⅢB	2	CIB706	春秋	講義	教 授	小 路 口 聡	
中国哲学特殊研究ⅣA	2	CIB707	春秋	講義	准教授	坂 井 多穂子	
中国哲学特殊研究ⅣB	2	CIB708	春秋	講義	准教授	坂 井 多穂子	
中国哲学特殊研究ⅤA	2	CIB709	春秋	講義	教 授	山 田 利 明	中国哲学研究指導ⅤA／Bと共通
中国哲学特殊研究ⅤB	2	CIB710	春秋	講義	教 授	山 田 利 明	
中国哲学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教 授	野 間 信 幸	
中国哲学研究指導ⅠB		REG702	春秋		教 授	野 間 信 幸	
中国哲学研究指導ⅡA		REG703					本年度休講
中国哲学研究指導ⅡB		REG704					
中国哲学研究指導ⅢA		REG705	春秋		教 授	小 路 口 聡	
中国哲学研究指導ⅢB		REG706	春秋		教 授	小 路 口 聡	
中国哲学研究指導ⅣA		REG707					本年度休講
中国哲学研究指導ⅣB		REG708					
中国哲学研究指導ⅤA		REG709	春秋		教 授	山 田 利 明	
中国哲学研究指導ⅤB		REG710	春秋		教 授	山 田 利 明	

修了に必要な単位等

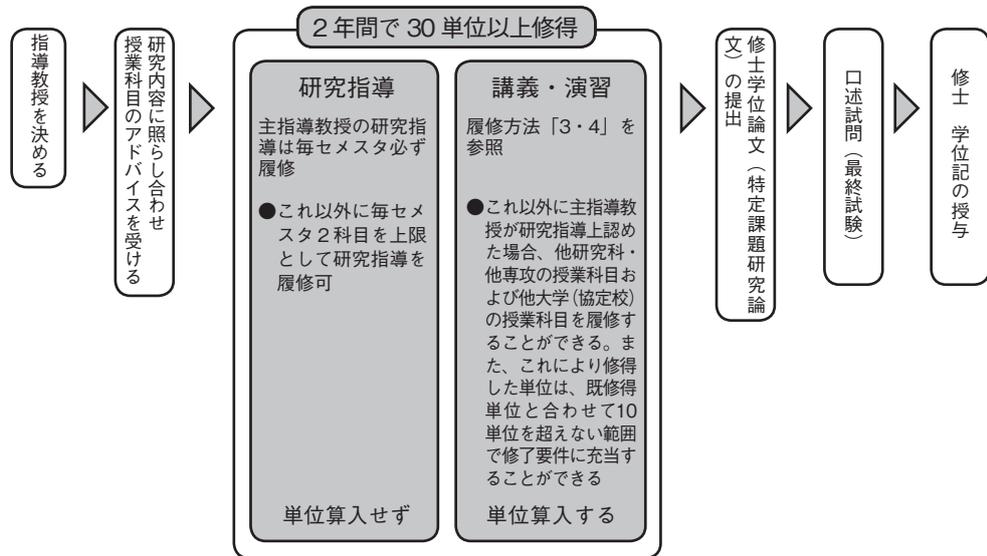
主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

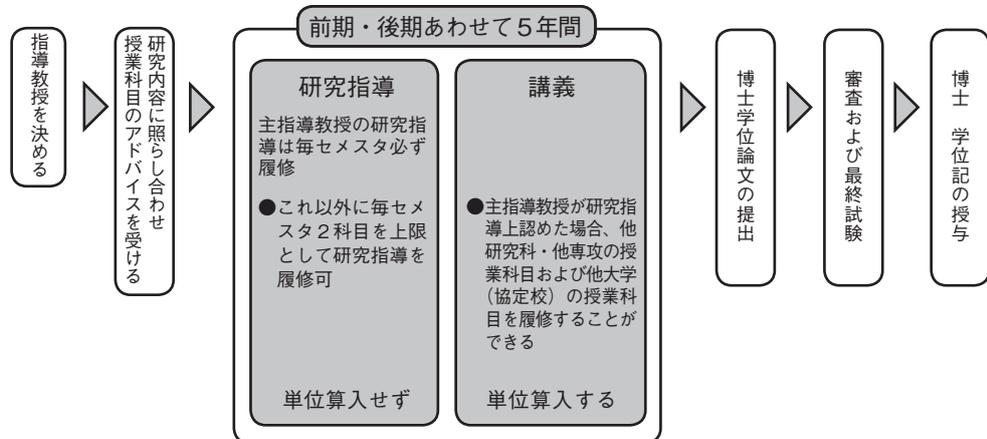
- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたもの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

英文学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

英 文 学 専 攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
英文学演習ⅠA	2	LIE601	春	演習	教授	石和田 昌 利	英文学研究指導ⅡA/Bと共通
英文学演習ⅠB	2	LIE602	秋				
英文学演習ⅡA	2	LIE603	春	演習	教授	田 中 一 隆	英文学研究指導ⅠA/Bと共通
英文学演習ⅡB	2	LIE604	秋				
米文学演習A	2	LIE605	春	演習	教授	余 田 真 也	米文学研究指導ⅠA/Bと共通
米文学演習B	2	LIE606	秋				
比較文学演習A	2	LIE607		演習			本年度休講
比較文学演習B	2	LIE608					
英語学演習A	2	ENL601	春	演習	教授	赤 須 薫	英語学研究指導ⅠA/Bと共通
英語学演習B	2	ENL602	秋				
英文学特論ⅠA	2	LIE609	春	講義	教授 (兼任)	倉 田 雅 美	
英文学特論ⅠB	2	LIE610	秋				
英文学特論ⅡA	2	LIE611		講義			本年度休講
英文学特論ⅡB	2	LIE612					
英文学特論ⅢA	2	LIE613		講義			本年度休講
英文学特論ⅢB	2	LIE614					
米文学特論A	2	LIE615	春	講義	教授	北 原 妙 子	米文学研究指導ⅡA/Bと共通
米文学特論B	2	LIE616	秋				
英語学特論ⅠA	2	ENL603	春	講義	教授	波多野 満 雄	英語学研究指導ⅡA/Bと共通
英語学特論ⅠB	2	ENL604	秋				
英語学特論ⅡA	2	ENL605	春	講義	非常勤講師	井 上 亜 依	
英語学特論ⅡB	2	ENL606	秋				
英語学特論ⅢA	2	ENL607	春	講義	教授	テイモン ニューフィールズ	
英語学特論ⅢB	2	ENL608	秋				
英文学思想A	2	LIE621		講義			本年度休講
英文学思想B	2	LIE622					
米文学思想A	2	LIE623		講義			本年度休講
米文学思想B	2	LIE624					

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
英文学研究指導 I A		REG601	春		教 授	田 中 一 隆	
英文学研究指導 I B		REG602	秋				
英文学研究指導 II A		REG603	春		教 授	石和田 昌 利	
英文学研究指導 II B		REG604	秋				
米文学研究指導 I A		REG605	春		教 授	余 田 真 也	
米文学研究指導 I B		REG606	秋				
米文学研究指導 II A		REG607	春		教 授	北 原 妙 子	
米文学研究指導 II B		REG608	秋				
比較文学研究指導 A		REG609					本年度休講
比較文学研究指導 B		REG610					
英語学研究指導 I A		REG611	春		教 授	赤 須 薫	
英語学研究指導 I B		REG612	秋				
英語学研究指導 II A		REG613	春		教 授	波多野 満 雄	
英語学研究指導 II B		REG614	秋				

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。

また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
英文学特殊研究Ⅰ	4	英文学特殊研究ⅠA	2	LIE701	春秋	講義	教授	田中一隆	英文学研究指導ⅠA/Bと共通
		英文学特殊研究ⅠB	2	LIE702					
英文学特殊研究Ⅱ	4	英文学特殊研究ⅡA	2	LIE703	春秋	講義	教授	石和田昌利	英文学研究指導ⅡA/Bと共通
		英文学特殊研究ⅡB	2	LIE704					
英文学特殊研究Ⅲ	4	英文学特殊研究ⅢA	2	LIE705		講義			本年度休講
		英文学特殊研究ⅢB	2	LIE706					
米文学特殊研究Ⅰ	4	米文学特殊研究ⅠA	2	LIE707	春秋	講義	教授	余田真也	米文学研究指導ⅠA/Bと共通
		米文学特殊研究ⅠB	2	LIE708					
米文学特殊研究Ⅱ	4	米文学特殊研究ⅡA	2	LIE709		講義			本年度休講
		米文学特殊研究ⅡB	2	LIE710					
比較文学特殊研究	4	比較文学特殊研究A	2	LIE711		講義			本年度休講
		比較文学特殊研究B	2	LIE712					
英語学特殊研究Ⅰ	4	英語学特殊研究ⅠA	2	ENL701	春秋	講義	教授	赤須薫	英語学研究指導ⅠA/Bと共通
		英語学特殊研究ⅠB	2	ENL702					
英語学特殊研究Ⅱ	4	英語学特殊研究ⅡA	2	ENL703	春秋	講義	教授	波多野満雄	英語学研究指導ⅡA/Bと共通
		英語学特殊研究ⅡB	2	ENL704					
英文学研究指導Ⅰ		英文学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教授	田中一隆	
		英文学研究指導ⅠB		REG702					
英文学研究指導Ⅱ		英文学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教授	石和田昌利	
		英文学研究指導ⅡB		REG704					
米文学研究指導Ⅰ		米文学研究指導ⅠA		REG705	春秋		教授	余田真也	
		米文学研究指導ⅠB		REG706					
米文学研究指導Ⅱ		米文学研究指導ⅡA		REG707					本年度休講
		米文学研究指導ⅡB		REG708					
比較文学研究指導		比較文学研究指導A		REG709					本年度休講
		比較文学研究指導B		REG710					
英語学研究指導Ⅰ		英語学研究指導ⅠA		REG711	春秋		教授	赤須薫	
		英語学研究指導ⅠB		REG712					
英語学研究指導Ⅱ		英語学研究指導ⅡA		REG713	春秋		教授	波多野満雄	
		英語学研究指導ⅡB		REG714					

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

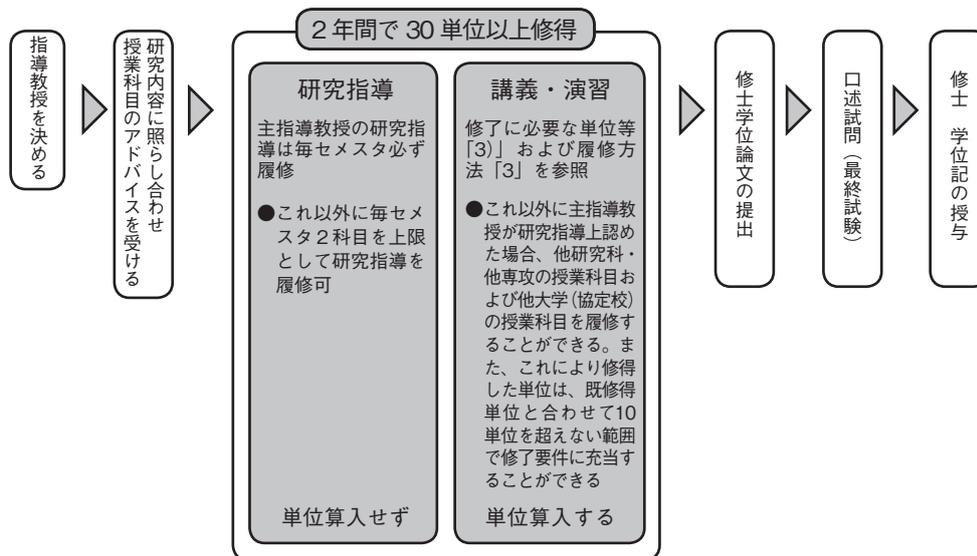
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

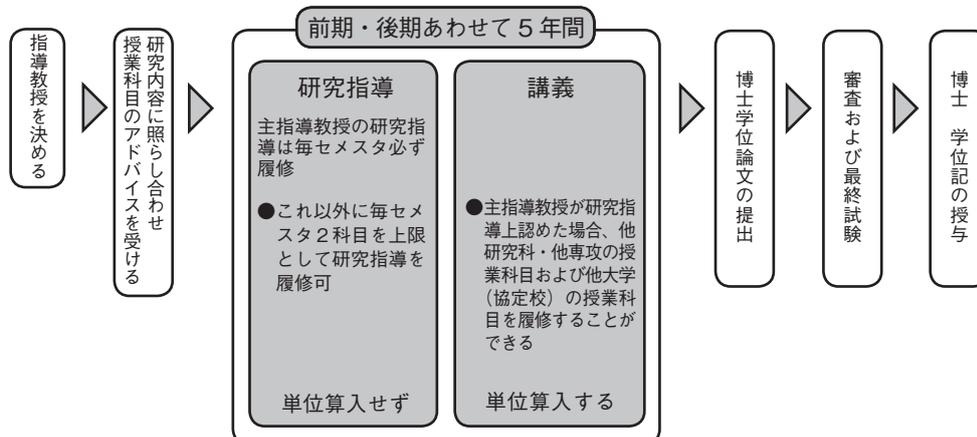
史学専攻

前期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

史 学 専 攻

博士前期課程

授業科目・研究指導						講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング	学期				
日本史学特論Ⅰ	4	日本史学特論ⅠA	2	JPH601	春秋	講義	教 授	森 公 章	
		日本史学特論ⅠB	2	JPH602					
日本史学特論Ⅱ	4	日本史学特論ⅡA	2	JPH603	春秋	講義	教 授	神 田 千 里	
		日本史学特論ⅡB	2	JPH604					
日本史学特論Ⅲ	4	日本史学特論ⅢA	2	JPH605	春秋	講義	教 授	白川部 達夫	
		日本史学特論ⅢB	2	JPH606					
日本史学特論Ⅳ	4	日本史学特論ⅣA	2	JPH607	春秋	講義	教 授	岩 下 哲 典	
		日本史学特論ⅣB	2	JPH608					
日本史学特論Ⅴ	4	日本史学特論ⅤA	2	JPH609	春秋	講義	教 授	大豆生田 稔	
		日本史学特論ⅤB	2	JPH610					
日本史学演習Ⅰ	4	日本史学演習ⅠA	2	JPH611	春秋	演習	教 授	森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/Bと共通
		日本史学演習ⅠB	2	JPH612					
日本史学演習Ⅱ	4	日本史学演習ⅡA	2	JPH613	春秋	演習	教 授	神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/Bと共通
		日本史学演習ⅡB	2	JPH614					
日本史学演習Ⅲ	4	日本史学演習ⅢA	2	JPH615	春秋	演習	教 授	白川部 達夫	日本史学研究指導ⅢA/Bと共通
		日本史学演習ⅢB	2	JPH616					
日本史学演習Ⅳ	4	日本史学演習ⅣA	2	JPH617	春秋	演習	教 授	岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/Bと共通
		日本史学演習ⅣB	2	JPH618					
日本史学演習Ⅴ	4	日本史学演習ⅤA	2	JPH619	春秋	演習	教 授	大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/Bと共通
		日本史学演習ⅤB	2	JPH620					
東洋史学特論Ⅰ	4	東洋史学特論ⅠA	2	HAA603	春秋	講義	准教授	西 村 陽 子	
		東洋史学特論ⅠB	2	HAA604					
東洋史学特論Ⅱ	4	東洋史学特論ⅡA	2	HAA605	春秋	講義	教 授	千 葉 正 史	
		東洋史学特論ⅡB	2	HAA606					
東洋史学特論Ⅲ	4	東洋史学特論ⅢA	2	HAA607	春秋	講義			本年度休講
		東洋史学特論ⅢB	2	HAA608					
東洋史学演習Ⅰ	4	東洋史学演習ⅠA	2	HAA609	春秋	演習	准教授	西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
		東洋史学演習ⅠB	2	HAA610					
東洋史学演習Ⅱ	4	東洋史学演習ⅡA	2	HAA611	春秋	演習	教 授	千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
		東洋史学演習ⅡB	2	HAA612					
東洋史学演習Ⅲ	4	東洋史学演習ⅢA	2	HAA613	春秋	演習			本年度休講
		東洋史学演習ⅢB	2	HAA614					
西洋史学特論Ⅰ	4	西洋史学特論ⅠA	2	HEA603	春秋	講義	教 授	高 畠 純 夫	
		西洋史学特論ⅠB	2	HEA604					
西洋史学特論Ⅱ	4	西洋史学特論ⅡA	2	HEA605	春秋	講義	教 授	鈴 木 道 也	
		西洋史学特論ⅡB	2	HEA606					
西洋史学特論Ⅲ	4	西洋史学特論ⅢA	2	HEA607	春秋	講義	准教授	後 藤 はる美	
		西洋史学特論ⅢB	2	HEA608					
		西洋史学特論ⅣA	2	HEA615	春秋	講義	教 授	村 田 奈々子	
		西洋史学特論ⅣB	2	HEA616					
西洋史学演習Ⅰ	4	西洋史学演習ⅠA	2	HEA609	春秋	演習	教 授	高 畠 純 夫	西洋史学研究指導ⅠA/Bと共通
		西洋史学演習ⅠB	2	HEA610					
西洋史学演習Ⅱ	4	西洋史学演習ⅡA	2	HEA611	春秋	演習	教 授	鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/Bと共通
		西洋史学演習ⅡB	2	HEA612					
西洋史学演習Ⅲ	4	西洋史学演習ⅢA	2	HEA613	春秋	演習	准教授	後 藤 はる美	西洋史学研究指導ⅢA/Bと共通
		西洋史学演習ⅢB	2	HEA614					
		西洋史学演習ⅣA	2	HEA617	春秋	演習	教 授	村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅣA/Bと共通
		西洋史学演習ⅣB	2	HEA618					
考古学特論	4	考古学特論A	2	ARC601	春秋	講義	非常勤講師	土 肥 孝	
		考古学特論B	2	ARC602					
文献研究(日本)	4	文献研究(日本)A	2	JPH621	春秋	講義			本年度休講
		文献研究(日本)B	2	JPH622					
文献研究(東洋)	4	文献研究(東洋)A	2	HAA601	春秋	講義	非常勤講師	趙 景 達	
		文献研究(東洋)B	2	HAA602					
文献研究(西洋)	4	文献研究(西洋)A	2	HEA601	春秋	講義	教授	高 鈴 村 純 道 奈々子	オムニバス形式
		文献研究(西洋)B	2	HEA602					
史料管理学	4	史料管理学	4	HSG601		講義			国文学研究資料館における研修(集中講義形式)

史 学

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
日本史学研究指導 I		日本史学研究指導 I A 日本史学研究指導 I B		REG601 REG602	春秋	教授 森 公章		
日本史学研究指導 II		日本史学研究指導 II A 日本史学研究指導 II B		REG603 REG604	春秋	教授 神 田 千里		
日本史学研究指導 III		日本史学研究指導 III A 日本史学研究指導 III B		REG605 REG606	春秋	教授 白川部 達夫		
日本史学研究指導 IV		日本史学研究指導 IV A 日本史学研究指導 IV B		REG607 REG608	春秋	教授 岩 下 哲典		
日本史学研究指導 V		日本史学研究指導 V A 日本史学研究指導 V B		REG609 REG610	春秋	教授 大豆生田 稔		
東洋史学研究指導 I		東洋史学研究指導 I A 東洋史学研究指導 I B		REG611 REG612	春秋	准教授 西 村 陽子		
東洋史学研究指導 II		東洋史学研究指導 II A 東洋史学研究指導 II B		REG613 REG614	春秋	教授 千 葉 正史		
東洋史学研究指導 III		東洋史学研究指導 III A 東洋史学研究指導 III B		REG615 REG616			本年度休講	
西洋史学研究指導 I		西洋史学研究指導 I A 西洋史学研究指導 I B		REG617 REG618	春秋	教授 高 畠 純夫		
西洋史学研究指導 II		西洋史学研究指導 II A 西洋史学研究指導 II B		REG619 REG620	春秋	教授 鈴 木 道也		
西洋史学研究指導 III		西洋史学研究指導 III A 西洋史学研究指導 III B		REG621 REG622	春秋	准教授 後 藤 はる美		
		西洋史学研究指導 IV A 西洋史学研究指導 IV B		REG623 REG624	春秋	教授 村 田 奈々子		

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 下記の①②を満たすこと。
 - ①日本史学コースの者は「日本史学特論 I A・B」～「日本史学特論 V A・B」の10科目の中から、異なる4科目、8単位以上を修得すること。
東洋史学コースの者は「東洋史学特論 I A・B」～「東洋史学特論 III A・B」の6科目の中から、異なる4科目、8単位以上を修得すること。
西洋史学コースの者は「西洋史学特論 I A・B」～「西洋史学特論 IV A・B」の8科目の中から、異なる4科目、8単位以上を修得すること。
 - ②日本史学コースの者は「日本史学演習 I A・B」～「日本史学演習 V A・B」の10科目の中から、8単位以上を修得すること。
東洋史学コースの者は「東洋史学演習 I A・B」～「東洋史学演習 III A・B」の6科目の中から、8単位以上を修得すること。
西洋史学コースの者は「西洋史学演習 I A・B」～「西洋史学演習 IV A・B」の8科目の中から、8単位以上を修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. 「講義」または「演習」は、同一科目を在学中2回以上履修・単位修得することができる。修得した単位は、修了要件の単位に充当する。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
日本史学特殊研究Ⅰ	4	日本史学特殊研究ⅠA 日本史学特殊研究ⅠB	2 2	JPH701 JPH702	春秋	講義	教授 森 公 章	日本史学研究指導ⅠA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅱ	4	日本史学特殊研究ⅡA 日本史学特殊研究ⅡB	2 2	JPH703 JPH704	春秋	講義	教授 神 田 千 里	日本史学研究指導ⅡA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅲ	4	日本史学特殊研究ⅢA 日本史学特殊研究ⅢB	2 2	JPH705 JPH706	春秋	講義	教授 白川部 達 夫	日本史学研究指導ⅢA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅳ	4	日本史学特殊研究ⅣA 日本史学特殊研究ⅣB	2 2	JPH707 JPH708	春秋	講義	教授 岩 下 哲 典	日本史学研究指導ⅣA/B と共通
日本史学特殊研究Ⅴ	4	日本史学特殊研究ⅤA 日本史学特殊研究ⅤB	2 2	JPH709 JPH710	春秋	講義	教授 大豆生田 稔	日本史学研究指導ⅤA/B と共通
東洋史学特殊研究Ⅰ	4	東洋史学特殊研究ⅠA 東洋史学特殊研究ⅠB	2 2	HAA701 HAA702	春秋	講義	准教授 西 村 陽 子	東洋史学研究指導ⅠA/B と共通
東洋史学特殊研究Ⅱ	4	東洋史学特殊研究ⅡA 東洋史学特殊研究ⅡB	2 2	HAA703 HAA704	春秋	講義	教授 千 葉 正 史	東洋史学研究指導ⅡA/B と共通
東洋史学特殊研究Ⅲ	4	東洋史学特殊研究ⅢA 東洋史学特殊研究ⅢB	2 2	HAA705 HAA706		講義		本年度休講
西洋史学特殊研究Ⅰ	4	西洋史学特殊研究ⅠA 西洋史学特殊研究ⅠB	2 2	HEA701 HEA702	春秋	講義	教授 高 畠 純 夫	西洋史学研究指導ⅠA/B と共通
西洋史学特殊研究Ⅱ	4	西洋史学特殊研究ⅡA 西洋史学特殊研究ⅡB	2 2	HEA703 HEA704	春秋	講義	教授 鈴 木 道 也	西洋史学研究指導ⅡA/B と共通
西洋史学特殊研究Ⅲ	4	西洋史学特殊研究ⅢA 西洋史学特殊研究ⅢB	2 2	HEA705 HEA706		講義		本年度休講
		西洋史学特殊研究ⅣA 西洋史学特殊研究ⅣB	2 2	HEA707 HEA708	春秋	講義	教授 村 田 奈々子	西洋史学研究指導ⅣA/B と共通
日本史学研究指導Ⅰ		日本史学研究指導ⅠA 日本史学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教授 森 公 章	
日本史学研究指導Ⅱ		日本史学研究指導ⅡA 日本史学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋		教授 神 田 千 里	
日本史学研究指導Ⅲ		日本史学研究指導ⅢA 日本史学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教授 白川部 達 夫	
日本史学研究指導Ⅳ		日本史学研究指導ⅣA 日本史学研究指導ⅣB		REG707 REG708	春秋		教授 岩 下 哲 典	
日本史学研究指導Ⅴ		日本史学研究指導ⅤA 日本史学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教授 大豆生田 稔	
東洋史学研究指導Ⅰ		東洋史学研究指導ⅠA 東洋史学研究指導ⅠB		REG711 REG712	春秋		准教授 西 村 陽 子	
東洋史学研究指導Ⅱ		東洋史学研究指導ⅡA 東洋史学研究指導ⅡB		REG713 REG714	春秋		教授 千 葉 正 史	
東洋史学研究指導Ⅲ		東洋史学研究指導ⅢA 東洋史学研究指導ⅢB		REG715 REG716				本年度休講
西洋史学研究指導Ⅰ		西洋史学研究指導ⅠA 西洋史学研究指導ⅠB		REG717 REG718	春秋		教授 高 畠 純 夫	
西洋史学研究指導Ⅱ		西洋史学研究指導ⅡA 西洋史学研究指導ⅡB		REG719 REG720	春秋		教授 鈴 木 道 也	
西洋史学研究指導Ⅲ		西洋史学研究指導ⅢA 西洋史学研究指導ⅢB		REG721 REG722				本年度休講
		西洋史学研究指導ⅣA 西洋史学研究指導ⅣB		REG723 REG724	春秋		教授 村 田 奈々子	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

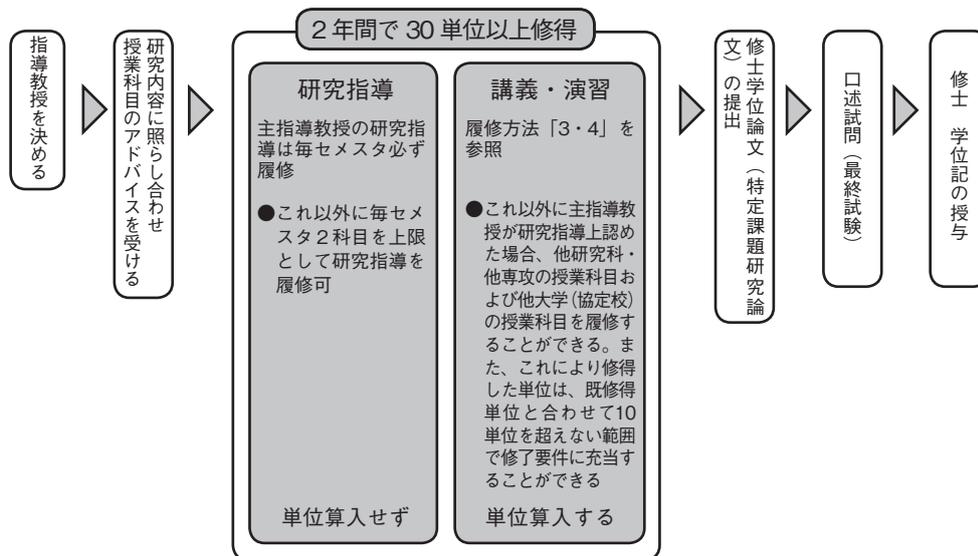
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

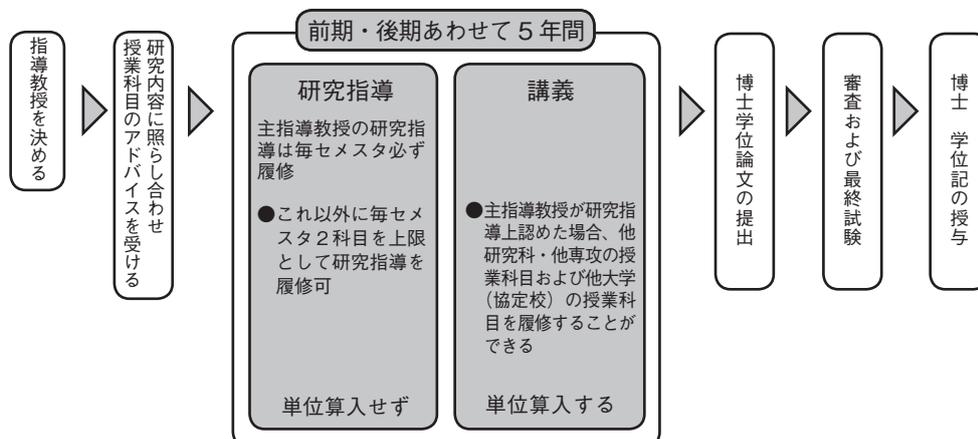
教育学専攻

前期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

教育学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング				
学校教育研究特殊講義	4	学校教育研究特殊講義A 学校教育研究特殊講義B	2 2	EDU601 EDU602				本年度休講 (隔年開講)
学校教育研究演習	4	学校教育研究演習A 学校教育研究演習B	2 2	EDU603 EDU604	春秋	教授	斎藤里美	教育学研究指導VA/Bと 共通 隔年開講
教育学説研究特殊講義	4	教育学説研究特殊講義A 教育学説研究特殊講義B	2 2	EDU605 EDU606				本年度休講 (隔年開講)
教育学説研究演習	4	教育学説研究演習A 教育学説研究演習B	2 2	EDU607 EDU608	春秋	教授	吉良直	教育学研究指導VA/Bと 共通 隔年開講
教育学説史研究特殊講義	4	教育学説史研究特殊講義A 教育学説史研究特殊講義B	2 2	EDU609 EDU610	春秋	非常勤講師	北野秋男	
比較教育史演習	4	比較教育史演習A 比較教育史演習B	2 2	EDU611 EDU612	春秋	准教授	須田将司	教育学研究指導XVA/B と共通
発達障害児教育研究特殊講義	4	発達障害児教育研究特殊講義A 発達障害児教育研究特殊講義B	2 2	SNE601 SNE602				本年度休講 (隔年開講)
発達障害児教育研究演習	4	発達障害児教育研究演習A 発達障害児教育研究演習B	2 2	SNE603 SNE604	春秋	教授	滝川国芳	教育学研究指導VA/Bと 共通 隔年開講
発達障害児臨床心理研究特殊講義	4	発達障害児臨床心理研究特殊講義A 発達障害児臨床心理研究特殊講義B	2 2	SNE605 SNE606	春秋	教授	緒方登士雄	教育学研究指導IIA/Bと 共通
学習指導論特殊講義	4	学習指導論特殊講義A 学習指導論特殊講義B	2 2	EDU613 EDU614	春秋	教授	栗原久	教育学研究指導VA/Bと 共通
学習指導論研究演習	4	学習指導論研究演習A 学習指導論研究演習B	2 2	EDU615 EDU616	春秋	教授	下田好行	教育学研究指導III A/Bと 共通
心理査定法特殊講義	4	心理査定法特殊講義A 心理査定法特殊講義B	2 2	EDP601 EDP602	春秋	教授	榎本淳子	教育学研究指導III A/Bと 共通
臨床教育心理学特殊講義	4	臨床教育心理学特殊講義A 臨床教育心理学特殊講義B	2 2	EDP603 EDP604	春秋	非常勤講師	東條吉邦	隔年開講
臨床教育心理学研究演習	4	臨床教育心理学研究演習A 臨床教育心理学研究演習B	2 2	EDP605 EDP606				本年度休講 (隔年開講)
臨床教育心理治療法特殊講義	2	臨床教育心理治療法特殊講義	2	EDP607	秋	教授	篠崎信之	教育学研究指導IV Bと共通
カウンセリング実習	2	カウンセリング実習	2	EDP608	春秋	教授	篠崎信之	教育学研究指導IV Aと共通
心理発達学特殊講義	4	心理発達学特殊講義A 心理発達学特殊講義B	2 2	EDP609 EDP610	春秋	非常勤講師	瀧澤利行	集中講義
心理適応論特殊講義	4	心理適応論特殊講義A 心理適応論特殊講義B	2 2	EDP611 EDP612				本年度休講 (隔年開講)
心理適応論研究演習	4	心理適応論研究演習A 心理適応論研究演習B	2 2	EDP613 EDP614	春秋	准教授	高野聡子	隔年開講
学習心理学特殊講義	4	学習心理学特殊講義A 学習心理学特殊講義B	2 2	EDP615 EDP616	春秋	非常勤講師	西永堅	集中講義
生徒指導・進路指導特殊講義	2	生徒指導・進路指導特殊講義	2	EDU617	秋	教授	谷口明子	教育学研究指導VII Bと共通
生涯学習の研究特殊講義	4	生涯学習の研究特殊講義A 生涯学習の研究特殊講義B	2 2	EDU618 EDU619				本年度休講 (隔年開講)
生涯学習計画の研究演習	4	生涯学習計画の研究演習A 生涯学習計画の研究演習B	2 2	EDU620 EDU621	春秋	教授	矢口悦子	教育学研究指導IA/Bと 共通 隔年開講
教育社会学研究特殊講義	4	教育社会学研究特殊講義A 教育社会学研究特殊講義B	2 2	SOE601 SOE602				本年度休講
女性学の研究演習	4	女性学の研究演習A 女性学の研究演習B	2 2	SOE603 SOE604	春秋	非常勤講師	内藤和美	
生活文化研究特殊講義	4	生活文化研究特殊講義A 生活文化研究特殊講義B	2 2	EDU622 EDU623	春秋	非常勤講師	上田幸夫	
生活文化研究演習	4	生活文化研究演習A 生活文化研究演習B	2 2	EDU624 EDU625				本年度休講
教育行財政学特殊講義	4	教育行財政学特殊講義A 教育行財政学特殊講義B	2 2	SOE605 SOE606				本年度休講 (隔年開講)
教育行財政学研究演習	4	教育行財政学研究演習A 教育行財政学研究演習B	2 2	SOE607 SOE608	春秋	教授	藤本典裕	教育学研究指導XA/Bと 共通 隔年開講

教育学

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考	
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング					学期
授業分析論特殊講義	2	授業分析論特殊講義	2	EDU626	秋	講義	教授	桂直美	教育学研究指導XI Bと共通
音楽科教育研究演習	2	音楽科教育研究演習	2	ESS601	春	演習	教授	桂直美	教育学研究指導XI Aと共通
環境教育論特殊講義	2	環境教育論特殊講義	2	ESS602	春	講義			開講予定
理科教育研究演習	2	理科教育研究演習	2	ESS603	秋	演習			開講予定
国語科教育研究演習	2	国語科教育研究演習	2	ESS604	秋	演習			開講予定
算数・数学科教育特殊講義	2	算数・数学科教育特殊講義	2	ESS605	春	講義	教授	長谷川勝久	教育学研究指導XIV Aと共通
算数・数学科教育研究演習	2	算数・数学科教育研究演習	2	ESS606	秋	演習	教授	長谷川勝久	教育学研究指導XIV Bと共通
図画工作・美術科教育研究演習	2	図画工作・美術科教育研究演習	2	ESS607					本年度休講
社会科教育研究演習	2	社会科教育研究演習	2	ESS608	春	演習	非常勤講師	桐谷正信	
比較教育史特殊講義	2	比較教育史特殊講義	2	EDU627	春	講義	非常勤講師	木戸裕規	
教育文化論特殊講義	2	教育文化論特殊講義	2	SOE609	秋	講義	教授	関直子	
教育心理学特殊講義	2	教育心理学特殊講義	2	EDP617	春	講義	教授	谷口明子	教育学研究指導XII Aと共通
教育相談学特殊講義	2	教育相談学特殊講義	2	EDP618		講義			本年度休講
教育学研究指導 I		教育学研究指導 I A		REG601	春		教授	矢口悦子	
		教育学研究指導 I B		REG602	秋				
教育学研究指導 II		教育学研究指導 II A		REG603	春		教授	緒方登士雄	
		教育学研究指導 II B		REG604	秋				
教育学研究指導 III		教育学研究指導 III A		REG605	春				開講予定
		教育学研究指導 III B		REG606	秋				
教育学研究指導 IV		教育学研究指導 IV A		REG607	春		教授	斎藤里美	
		教育学研究指導 IV B		REG608	秋				
教育学研究指導 V		教育学研究指導 V A		REG609	春		教授	栗原久	
		教育学研究指導 V B		REG610	秋				
教育学研究指導 VI		教育学研究指導 VI A		REG611	春		教授	滝川国芳	
		教育学研究指導 VI B		REG612	秋				
教育学研究指導 VII		教育学研究指導 VII A		REG613	春		教授	吉良直	
		教育学研究指導 VII B		REG614	秋				
教育学研究指導 VIII		教育学研究指導 VIII A		REG615	春		教授	下田好行	
		教育学研究指導 VIII B		REG616	秋				
教育学研究指導 IX		教育学研究指導 IX A		REG617	春		教授	篠崎信之	
		教育学研究指導 IX B		REG618	秋				
教育学研究指導 X		教育学研究指導 X A		REG619	春		教授	藤本典裕	
		教育学研究指導 X B		REG620	秋				
教育学研究指導 XI		教育学研究指導 XI A		REG621	春		教授	桂直美	
		教育学研究指導 XI B		REG622	秋				
教育学研究指導 XII		教育学研究指導 XII A		REG623	春		教授	谷口明子	
		教育学研究指導 XII B		REG624	秋				
教育学研究指導 XIII		教育学研究指導 XIII A		REG625	春		教授	榎本淳子	
		教育学研究指導 XIII B		REG626	秋				
教育学研究指導 XIV		教育学研究指導 XIV A		REG627	春		教授	長谷川勝久	
		教育学研究指導 XIV B		REG628	秋				
		教育学研究指導 XV A		REG629	春		准教授	須田将司	2015年度以降入学生のみ履修可
		教育学研究指導 XV B		REG630	秋				

教育学

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義または演習において行う)。
3. 主指導教授が担当する「講義」および「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降(長期履修学生および原級した場合等)の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる(同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない)。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づき、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位(既修得単位)と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

博士後期課程

授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考	
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位					
教育学特殊研究Ⅰ	4	教育学特殊研究ⅠA 教育学特殊研究ⅠB	2 2	EDU701 EDU702	春秋	講義	教授 矢口悦子	教育学研究指導ⅠA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅱ	4	教育学特殊研究ⅡA 教育学特殊研究ⅡB	2 2	EDU703 EDU704	春秋	講義		本年度休講
教育学特殊研究Ⅲ	4	教育学特殊研究ⅢA 教育学特殊研究ⅢB	2 2	EDU705 EDU706	春秋	講義	教授 谷口明子	教育学研究指導ⅢA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅳ	4	教育学特殊研究ⅣA 教育学特殊研究ⅣB	2 2	EDU707 EDU708	春秋	講義		本年度休講
教育学特殊研究Ⅴ	4	教育学特殊研究ⅤA 教育学特殊研究ⅤB	2 2	EDU709 EDU710	春秋	講義	教授 斎藤里美	教育学研究指導ⅤA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅵ	4	教育学特殊研究ⅥA 教育学特殊研究ⅥB	2 2	EDU711 EDU712	春秋	講義	教授 篠崎信之	教育学研究指導ⅥA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅶ	4	教育学特殊研究ⅦA 教育学特殊研究ⅦB	2 2	EDU713 EDU714	春秋	講義	教授 緒方登士雄	教育学研究指導ⅦA/Bと共通
教育学特殊研究Ⅷ	4	教育学特殊研究ⅧA 教育学特殊研究ⅧB	2 2	EDU715 EDU716	春秋	講義	教授 藤本典裕	教育学研究指導ⅧA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅨA 教育学特殊研究ⅨB	2 2	EDU717 EDU718	春秋	講義	教授 栗原久	※教育学研究指導ⅨA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅩA 教育学特殊研究ⅩB	2 2	EDU719 EDU720	春秋	講義	教授 下田好行	※教育学研究指導ⅩA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅪA 教育学特殊研究ⅪB	2 2	EDU721 EDU722	春秋	講義	教授 滝川国芳	※教育学研究指導ⅪA/Bと共通
		教育学特殊研究ⅫA 教育学特殊研究ⅫB	2 2	EDU723 EDU724	春秋	講義	准教授 須田将司	※教育学研究指導ⅫA/Bと共通
教育学研究指導Ⅰ		教育学研究指導ⅠA 教育学研究指導ⅠB		REG701 REG702	春秋		教授 矢口悦子	
教育学研究指導Ⅱ		教育学研究指導ⅡA 教育学研究指導ⅡB		REG703 REG704	春秋			本年度休講
教育学研究指導Ⅲ		教育学研究指導ⅢA 教育学研究指導ⅢB		REG705 REG706	春秋		教授 谷口明子	
教育学研究指導Ⅳ		教育学研究指導ⅣA 教育学研究指導ⅣB		REG707 REG708	春秋			本年度休講
教育学研究指導Ⅴ		教育学研究指導ⅤA 教育学研究指導ⅤB		REG709 REG710	春秋		教授 斎藤里美	
教育学研究指導Ⅵ		教育学研究指導ⅥA 教育学研究指導ⅥB		REG711 REG712	春秋		教授 篠崎信之	
教育学研究指導Ⅶ		教育学研究指導ⅦA 教育学研究指導ⅦB		REG713 REG714	春秋		教授 緒方登士雄	
教育学研究指導Ⅷ		教育学研究指導ⅧA 教育学研究指導ⅧB		REG715 REG716	春秋		教授 藤本典裕	
		教育学研究指導ⅨA 教育学研究指導ⅨB		REG717 REG718	春秋		教授 栗原久	※
		教育学研究指導ⅩA 教育学研究指導ⅩB		REG719 REG720	春秋		教授 下田好行	※
		教育学研究指導ⅪA 教育学研究指導ⅪB		REG721 REG722	春秋		教授 滝川国芳	※
		教育学研究指導ⅫA 教育学研究指導ⅫB		REG723 REG724	春秋		准教授 須田将司	※

※2015年度以降入学生のみ履修可

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

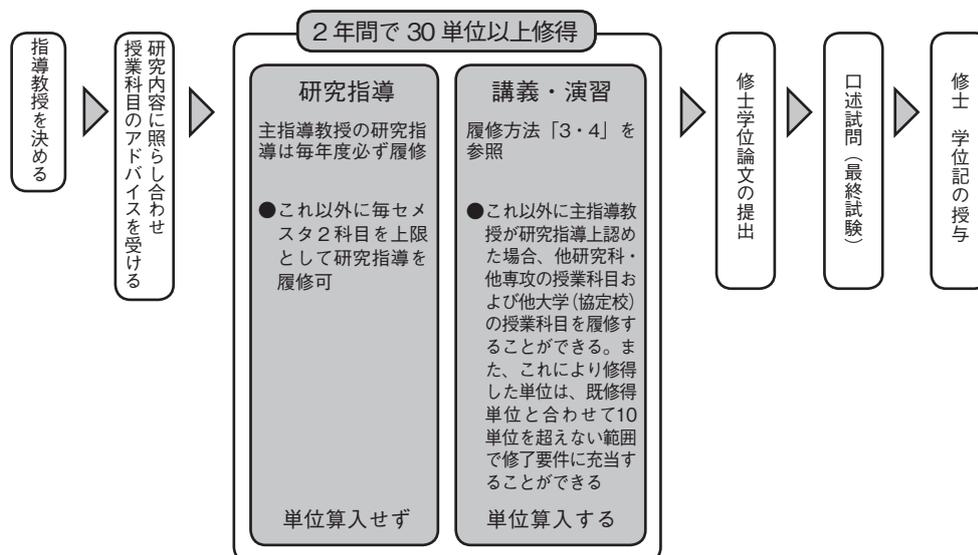
履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

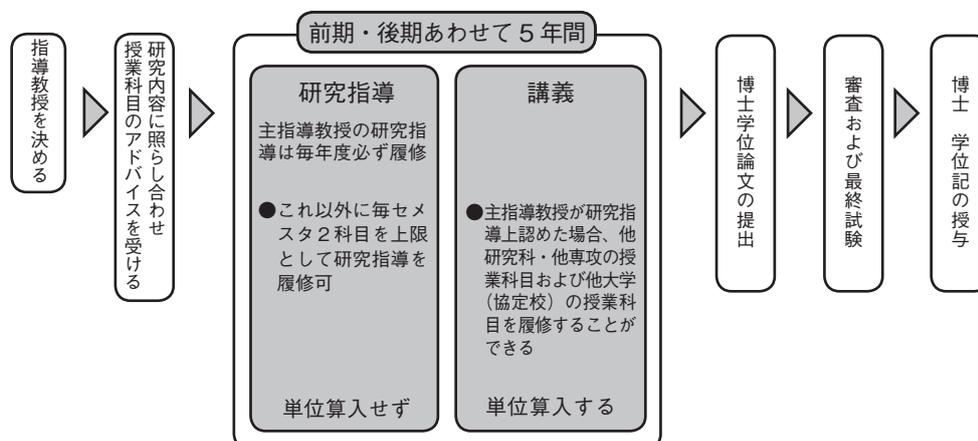
注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

英語コミュニケーション専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

英語コミュニケーション専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
英語文法分析演習A	2	ENL601	春	演 習	教 授	鈴木 雅 光	英語文法分析研究指導A/Bと共通
英語文法分析演習B	2	ENL602	秋	演 習	非常勤講師	エリス 俊 子	
日英対照言語論演習A	2	LIN601	春	演 習	非常勤講師	エリス 俊 子	
日英対照言語論演習B	2	LIN602	秋	演 習	非常勤講師	エリス 俊 子	
語用論演習A	2	LIN603	春	演 習	教 授	高 橋 雄 範	語用論研究指導A/Bと共通
語用論演習B	2	LIN604	秋	演 習	非常勤講師	エリス 俊 子	
翻訳・通訳論演習A	2	FLE601	春	演 習	非常勤講師	エリス 俊 子	
翻訳・通訳論演習B	2	FLE602	秋	演 習	非常勤講師	エリス 俊 子	
異文化コミュニケーションA	2	FLE603	春	講 義	教 授	倉 田 雅 美	
異文化コミュニケーションB	2	FLE604	秋	講 義	非常勤講師	エリス 俊 子	
スピーチコミュニケーションA	2	FLE605	春	講 義	准 教 授	迦部留 チャールズ	スピーチコミュニケーション研究指導A/Bと共通
スピーチコミュニケーションB	2	FLE606	秋	講 義	非常勤講師	エリス 俊 子	
英語文学・英語文化A	2	LIE601	春	講 義	教 授	倉 田 雅 美	英語文学・英語文化研究指導A/Bと共通
英語文学・英語文化B	2	LIE602	秋	講 義	非常勤講師	エリス 俊 子	
テキスト理論A	2	LIN605	春	講 義	教 授	竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導A/Bと共通
テキスト理論B	2	LIN606	秋	講 義	非常勤講師	エリス 俊 子	
グローバル英語教育A	2	FLE607		講 義			本年度休講
グローバル英語教育B	2	FLE608		講 義			本年度休講
英語コミュニケーション教育A	2	FLE609		講 義			本年度休講
英語コミュニケーション教育B	2	FLE610		講 義			本年度休講
英語文法分析研究指導A		REG601	春		教 授	鈴木 雅 光	
英語文法分析研究指導B		REG602	秋		非常勤講師	エリス 俊 子	
日英対照言語論研究指導A		REG603					本年度休講
日英対照言語論研究指導B		REG604					本年度休講
語用論研究指導A		REG605	春		教 授	高 橋 雄 範	
語用論研究指導B		REG606	秋		非常勤講師	エリス 俊 子	
翻訳・通訳論研究指導A		REG607					本年度休講
翻訳・通訳論研究指導B		REG608					本年度休講
異文化コミュニケーション研究指導A		REG609					本年度休講
異文化コミュニケーション研究指導B		REG610					本年度休講
スピーチコミュニケーション研究指導A		REG611	春		准 教 授	迦部留 チャールズ	
スピーチコミュニケーション研究指導B		REG612	秋		非常勤講師	エリス 俊 子	
英語文学・英語文化研究指導A		REG613	春		教 授	倉 田 雅 美	
英語文学・英語文化研究指導B		REG614	秋		非常勤講師	エリス 俊 子	
テキスト理論研究指導A		REG615	春		教 授	竹野谷 みゆき	
テキスト理論研究指導B		REG616	秋		非常勤講師	エリス 俊 子	
グローバル英語教育研究指導A		REG617					本年度休講
グローバル英語教育研究指導B		REG618					本年度休講
英語コミュニケーション教育研究指導A		REG619					本年度休講
英語コミュニケーション教育研究指導B		REG620					本年度休講

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができる。ただし、3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、在学中1回のみ履修・単位修得することができる。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づき、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

博士後期課程

授業科目・研究指導	単位	科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の別	職 名	担 当 教 員	備考
英語文化特殊研究 A		LIE701	春	講 義	教 授	倉 田 雅 美	英語文化研究指導 A/B と共通
英語文化特殊研究 B		LIE702	秋				
英語構造分析特殊研究 A		ENL701	春	講 義	教 授	鈴 木 雅 光	英語構造分析研究指導 A/B と共通
英語構造分析特殊研究 B		ENL702	秋				
日英対照言語学特殊研究 A		LIN701		講 義			本年度休講
日英対照言語学特殊研究 B		LIN702					
テキスト理論特殊研究 A		LIN703	春	講 義	教 授	竹野谷 みゆき	テキスト理論研究指導 A/B と共通
テキスト理論特殊研究 B		LIN704	秋				
英語コミュニケーション特殊研究 A		FLE701	春	講 義	准 教 授	迦部留 チャールズ	英語コミュニケーション研究指導 A/B と共通
英語コミュニケーション特殊研究 B		FLE702	秋				
グローバル英語教育特殊研究 A		FLE703		講 義			本年度休講
グローバル英語教育特殊研究 B		FLE704					
語用論特殊研究 A		LIN705	春	講 義	教 授	高 橋 雄 範	語用論研究指導 A/B と共通
語用論特殊研究 B		LIN706	秋				
英語文化研究指導 A		REG701	春		教 授	倉 田 雅 美	
英語文化研究指導 B		REG702	秋				
英語構造分析研究指導 A		REG703	春		教 授	鈴 木 雅 光	
英語構造分析研究指導 B		REG704	秋				
日英対照言語学研究指導 A		REG705					本年度休講
日英対照言語学研究指導 B		REG706					
テキスト理論研究指導 A		REG707	春		教 授	竹野谷 みゆき	
テキスト理論研究指導 B		REG708	秋				
英語コミュニケーション研究指導 A		REG709	春		准 教 授	迦部留 チャールズ	
英語コミュニケーション研究指導 B		REG710	秋				
グローバル英語教育研究指導 A		REG711					本年度休講
グローバル英語教育研究指導 B		REG712					
語用論研究指導 A		REG713	春		教 授	高 橋 雄 範	
語用論研究指導 B		REG714	秋				

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。